

日本・ブルガリア外交関係再開50周年記念

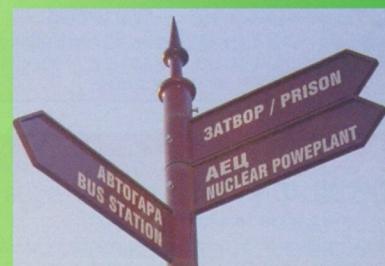
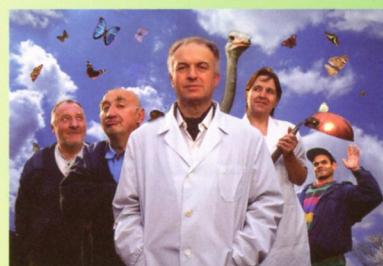
ブルガリア映画特集

日本・ブルガリア外交関係再開から50周年を迎えた今年、フィルムセンターでは「日本・ブルガリア交流年2009」を記念して、ブルガリア共和国大使館との共同による「ブルガリア映画特集」を開催する運びとなりました。

当センターが1974年に開催した「現代ブルガリア映画の展望」以来となるこの企画では、ブルガリア映画史を代表する1972年の『炎のマリア』をはじめ、ブルガリア国立フィルモテカの提供による70年代、80年代の代表作、そして近年の長篇劇映画、ドキュメンタリー映画、アニメーション映画まで計14作品(9プログラム)を通して、同国の映画と歴史、文化を概観します。皆様のご来場をお待ち申し上げます。

50 years of Reestablishment of Diplomatic Relations between Bulgaria and Japan

BULGARIAN FILM WEEK



2009年 4月29日水祝—5月8日金
東京国立近代美術館フィルムセンター 小ホール(地下1階)

主催: 東京国立近代美術館フィルムセンター、ブルガリア共和国大使館
協賛: ブルガリア共和国文化省

特別協力: ブルガリア国立フィルムセンター、ブルガリア国立フィルモテカ

協力: ルフトハンザ カーゴ AG、明治乳業株式会社、アテネ・フランス文化センター
洋食ブルガリアンダイニング ソフィア

開映後の入場はできません。

定員=151名(各回入替制)

発券=地下1階受付

料金=一般500円/高校・大学生・シニア300円/小・中学生100円/

障害者(付添者は原則1名まで)は無料

・観覧券は当日・当該回にのみ有効です。

・発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切となります。

・学生、シニア(65歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示ください。

・発券は各回1名につき1枚のみです。

Lufthansa Cargo

MEIJI

SOFIA

小ホール

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo

小ホール 上映作品

日本・ブルガリア外交関係再開50周年記念
ブルガリア映画特集
50 years of Reestablishment of Diplomatic
Relations between Bulgaria and Japan
Bulgarian Film Week

◆長篇劇映画

1 4/29(水・祝)0:00pm 5/7(木)6:00pm

炎のマリア(99分・35mm・白黒)
Козия рог (The Goat Horn)

ブルガリアがオスマントルコの圧政にあえいでいた17世紀後半。妻をトルコ人に殺された羊飼いが、生き残った娘に男装をさせて復讐のための訓練をほどこす。原作は現代ブルガリア作家ニコライ・ハイツフの短篇で作者本人が脚本を担当している。1972年にカルロヴィ・ヴァリ国際映画祭で審査員特別賞を受賞。

'72監^脚テディ・アンドノフ^原ニコライ・ハイツフ^脚ディモ・カラロフ^音マリア・ネイコヴァ^脚カティヤ・バスカレヴァ、アントン・ゴルチフ、ネヴェナ・アンドノヴァ

2 4/29(水・祝)3:00pm 5/5(火・祝)0:00pm

無名兵士のエナメル靴(84分・35mm・カラー)
Лачените обувки на незнайния войн (The Unknown Soldier's Patent Leather Shoes)

パッキンガム宮殿の前で衛兵の交代を見物する中年のブルガリア人。男の脳裏には彼が少年時代を過ごした小さな村の記憶が蘇る。彼は村の人々のことを思い出す。人々は土を耕し収穫を得、結婚し死んでいく。喜びと悲しみが繰り返される何の変哲もない人生…。しかし、子供の無限の想像力での変跡も起る。

'79監^脚ランゲル・ヴァルチャノフ^原ヨスラフ・スパソフ^音キリル・ドンチェフ^脚ボリスラフ・ツァンコフ、イヴァン・トイチコフ、スラフカ・アンゴヴァ

3 4/30(木)6:00pm 5/3(日・祝)3:00pm

汗の栄光(95分・35mm・カラー)
681 г. след Христа Славата на хана (681 A.D. The Glory of Khan)

7世紀に建国されたブルガリア王国の成立過程を描いた史劇。ブルガリア映画としては破格の製作費を投じ、観客動員記録を更新した。建国の立役者となったアスバルは、史上最も有名なブルガール統治者である。

'81監^脚リュドミール・スタイコフ^原ヴェラ・ムタフチエワ^脚ボリス・ヤナギエフ^音シメオン・ビロンコフ^脚ストイコ・ペエフ、アントニー・ゲノフ、ヴァシル・ミハイロフ、トイチコフ、マズガロフ

4 4/30(木)2:00pm 5/6(水・祝)0:00pm

引き出しの中の犬(85分・35mm・カラー)
Куче в чекмедже (A Dog in a Drawer)

両親の離婚後、一日中テレビを眺めて過ごしている5歳の少年。彼のたったひとつの望みは子犬を飼うことであった。少年と三人の仲間は子犬を手に入れる計画を実行に移すが、その希望は肉親や近所の大人的無理解によって打ち砕かれてしまう。

'82監^脚ディーミタル・ベトロフ^原ラダ・モスクワ^脚アナス・タセフ^音ボリス・カラディムチエフ^脚ヴェセリン・ブラホフ、マルティン・ストヤノフ、エミル・デミトロフ、ステファン・イエフ

5 5/1(金)2:00pm 5/5(火・祝)3:00pm

ラプソディ・イン・ホワイト

(80分・35mm・カラー)
Рапсодия в бяло (Rhapsody in White)

ある女性の物語。彼女は太っていて愉快な喜劇女優であるが、喜劇俳優になりきるには女性の部分が妨げとなり、女性としてふるまうには喜劇俳優の部分が魔魔をする。果たして彼女は、この二つの側面を調和させて、統一のとれた人間として生きることができるのだろうか。

2002監^脚テディ・モスコフ^原イヴァン・トネフ^脚マヤ・ノヴォセルスカ、フィリップ・ドリオノフ、イリナ・マリノヴァ、クラスティオ・ラファザノフ、サムエル・フィンツィ

6 5/1(金)6:00pm 5/6(水・祝)3:00pm

レディース・タイム(92分・35mm・カラー)
Време за жени (Time for Women)

ドナウ川沿いの小さな田舎町。退屈で単調な日常を打ち破ろうと、4人の女性がテレビの人気番組に参加する。番組で優勝するためにストリップをしなければならないが、地元の人々の動搖を尻目に、彼女たちは賞金のためにゲームを続ける。主人公たちが現実の厳しさを学んでいく様子が、ブルガリア独特のユーモアを交えて描かれる。

2006監^脚イリヤ・コストフ^原ヤコスラフ・ヤチエフ^脚ステファン・ディミトロフ^脚アニア・ベンチエヴァ、カティナ・エヴロ、バラシュケヴァ・ジユコロヴァ、ピリアナ・ベトリスカ、リュベン・チャロフ

7 5/2(土)0:00pm 5/7(木)2:00pm

ソフィアの3つの運命(96分・35mm・カラー)
Шивачки (Seamstresses)

新しい仕事と人生を探して首都ソフィアへやって来た3人の若い女性。しかし、彼女たちの無邪気な人生の理想はソフィアの現実の前に崩れ去り、友情や信頼関係は徐々に揺らぎ始める。それぞれの道を歩み始めた3人が最後に見つけたものとは?(協力: 大阪ヨーロッパ映画祭)

2007監^脚リュドミール・トロフ^原エミール・リストフ^脚アントニ・ドンチェフ^脚アレクサン德拉・サルチャエヴァ、エレン・コレヴァ、ヴィオレタ・マルコフスカ

◆アニメーションとドキュメンタリー

8 5/2(土)3:00pm 5/8(金)2:00pm

青白き月(9分・35mm・カラー)
Луната със сините очи (Blue Eyed Moon)

ピエール・ルイスの詩集「ビリティスの歌」を原作に古代ギリシアを舞台にした少女の物語。ニンフやサテュロス、夜の闇が登場する不思議な恋の物語。

2001監^{作画}ベンチヨ・クンチエフ^原ピエール・ルイス

A + E(5分・35mm・カラー)
A + E

物干し綱に下げられた二つの洗濯物が恋に落ちる物語。
2006監^脚ソヴェトミラ・ニコロヴァ^原ナタリア・グロヴァ^脚ルーメン・ツィネフ

**ぼさぼさ
檻襪**(9分・35mm・カラー)
Парцаљът (The Rag)

年老いた一人の浮浪者が、風に飛ばされボブラの梢で旗印のようにはためく檻襪切れを眺めながら、様々な旗印の下に変遷してきた彼の人生を回想する。
2007監^脚アンリ・クレフ^原リスト・ガネフ^脚アポストル・ストヤノフ、アルベナ・ヤチエ娃^原リュボミル・デネフ

表紙の写真(左上から右へ): 炎のマリア、無名兵士のエナメル靴、汗の栄光、引き出しの中の犬、ラプソディ・イン・ホワイト、レディース・タイム、ソフィアの3つの運命、ゲオルギと蝶々、蚊の問題その他の話

ゲオルギと蝶々(60分・35mm・カラー)

Георги и пеперудите (Georgi and the Butterflies)

精神科医、神経学者、管理者、アマチュア料理人、興行主、そして「心理的挑戦者のための家Nо.6」のディレクターでもある一人の男、ゲオルギ・ルルチエフ。彼の夢はソフィアから20キロ離れた16世紀の修道院の中にある「家」の庭に農園を作り、患者たちが蝸牛・駄鳥・雉を育て、絹と大豆パンを生産することである。15年間、桁外れな事業計画を立てては失敗し、それでもたゆまない情熱を持って新たな事業に挑戦してきた男と、彼の夢を追う。

2004監^脚アンドレイ・パノフ^原ボリス・ミスルコフ、ゲオルギ・ボグданノフ^脚イヴァ・パノフ、ヴィレン・パノフ^脚モンチル・ボジコフ

9 5/3(日・祝)0:00pm 5/8(金)6:00pm

ZIRO(8分・35mm・カラー)

Зиро (Ziro)

子供たちとその親の愉快な冒險旅行。大人の世界のグロテスクなパロディが描かれる。

2007監^脚クララ・バカラフ^原ミハイル・ヨシフィオフ

五月(7分・35mm・カラー)

Май (May)

ブルガリアの農村を舞台にした「カートゥーン・カレンダー」シリーズの一冊。他のエピソードと同様、村の男たち、女たち、司祭そして主人公のオオカミが登場してエピソードを構成する。

2007監^脚アレクサンダー・サンダー・ビツォフ

蚊の問題その他の話(100分・35mm・カラー)

Проблемът с комарите и други истории (The Mosquito Problem and Other Stories)

ブルガリアのある貧しい小さな町の話。未完成の原子力発電所、ドナウ川にある植物が繁茂する島、廃墟となつた共産主義時代の政治犯の収容所、そして異常発生した蚊の問題。カメラの前で話す住民の意見は気まぐれでナイーブだが、生まれつきのユーモアと人生を楽しむ感覚にあふれている。

2007監^脚アンドレイ・パノフ^原リリア・トゾフ^脚ボリス・ミスルコフ、ゲオルギ・ボグданノフ^脚モンチル・ボジコフ

■監=監督 原=原作 脚=脚本 作=撮影 音=音楽

出=出演

■プログラムの内容や上映順序はやむを得ず変更になる場合があります。

■記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩5分
都営地下鉄浅草線京橋駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル 03-5777-8600

NFCホームページ:

<http://www.momat.go.jp/>

NFC携帯電話ホームページ:

<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>



| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----------------------|----------------------------------|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------|
| 小 ホ ル | | | | | | |
| 4 月 | 27 | 28 | | | | 9 |
| 2 | 3:00pm 無名兵士のエナメル靴 (84分) | 0:00pm 引き出しの中の犬 (85分) | 2:00pm ソフィアの3つの運命 (96分) | 2:00pm ゲオルギと蝶々 他 (計83分) | 0:00pm 蚊の問題その他の話 他 (計115分) | 10 |
| 5 | 3:00pm ラプソディ・イン・ホワイト (80分) | 3:00pm レディース・タイム (92分) | 1 6:00pm 炎のマリア (99分) | 6:00pm 蚊の問題その他の話 他 (計115分) | 3:00pm 汗の栄光 (95分) | |